

事業所名

コロニー児童デイサービスちばな発達支援

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		沖縄コロニーは、結核回復者が結成した「沖縄療友会」が当法人の前身であり、利用者第一優先を基本理念に、時代のニーズに合わせて、障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉に取り組んできました。これからも、「利用者のしあわせ」「職員のしあわせ」「地域社会のしあわせ」の3つのしあわせの実現を目指して、福祉と医療の連携を図り、新しい福祉の創造に挑戦します。						
支援方針		①児童が明るく楽しく過ごせるよう、居心地の良い場所づくりを目指します。 ②発達支援や療育的活動（遊び、運動等）を通して、児童の成長・発達を促せるよう、支援計画に沿って支援します。 ③保護者が抱える育児不安や育児負担を軽減し、保護者が安心して子育てを行えるよう支援します。						
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容						
		項 目			ねらい			
本人支援	健康・生活	給食支援、トイレトレーニング、衣服の着脱支援、歯磨き支援、靴下履き競争、お昼寝 等			日常生活を送る上で、必要なスキルを獲得できるよう職員がサポートを行います。また、数多い成功体験を経験できるよう支援します。			
	運動・感覚	公園遊び、大縄跳び、サーキット遊び、スライム等の感覚遊び、ダンス、制作活動 等			走る・登る・飛ぶなど体を使ったダイナミックな遊びから、感触や指先の機能訓練を意識した制作活動を取り入れるなど、幅広い刺激を取り入れたプログラムを行います。			
	認知・行動	給食支援、クッキング（手作りおやつ）、廃材工作、パズル、マッチング遊び、ボールプール、水遊び 等			音・数・形・色・大きさ・重さなど、視覚や聴覚、触覚等の感覚を活用して必要な情報を収集し、認知機能の発達を促します。また、感覚や認知に偏りがある際は、個々の特性に配慮しながら色々な経験ができるよう支援します。			
	言語コミュニケーション	言語聴覚士による言語訓練（個人・集団）、言葉あそび、お口の体操、顔じゃんけん遊び、シャボン玉 等			発声に必要な呼吸、口の動きの形成などの訓練や、言葉の理解度を向上するための発語の発達を促す訓練（絵カードやマッチングなど）を、児童の発達段階に応じて個別や集団により実施します。			
	人間関係社会性	買い物学習、公共施設へのお出掛け（ショッピングモール、イベント、モノレール乗車体験 等）SST、玩具遊び、玉入れ等、椅子取りゲーム 等			SSTや玩具の貸し借り、玉入れや椅子取りゲーム等のレク活動でルールを理解し、集団活動や他者を意識した遊びを楽しめるよう支援します。また、公共施設へのお出かけや買い物学習等の機会を通して、社会ルールの体験を支援しています。			
家族支援		保護者勉強会やゆんたく会、親子BBQやクリスマス会等を通して、保護者間の交流や知識の習得、実際に支援している場面を見てもらいながらの子育ての相談支援などを行います。			移行支援		児童と一緒に、入学前に学校の施設見学を行ったり、放課後等デイサービスへの進路相談会を実施します。	
地域支援・地域連携		ハローウィン等のイベント機会を通して、地域住民との交流機会を作れるよう支援しています。			職員の質の向上		定期的な職員研修（年2回）身体拘束・虐待防止研修（年1回）救命士指導の下救急救命研修（年1回）不審者訓練（年1回）等を実施しています。	
主な行事等		家族会（5月）親子BBQ（7月）進路相談・説明会（9月）ゆんたく・勉強会（10月・2月）秋の遠足（11月）クリスマス会（12月）卒業遠足（3月）卒業パーティー（3月）						

※本人支援については、『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』の5領域を重複して実施する支援プログラムもあります。詳細は、別紙をご覧ください。